



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

地区テーマ

地域にやさしさを
ロータリーに活力を

本クラブテーマ

平常心でロータリーを

会長報告

富樫松夫

● 2月2日 第8回の理事会が開催されました。後ほど阿部幹事より報告があると思いますが、2項目だけ報告致します。1つは、姉妹クラブである台中港区扶輪社との統盟の件について話し合いを致しました。今回の理事会では結論は出ませんでしたので、会員の意見を聞きながら取りまとめたいと思っております。

2つめは、クラブ細則変更の件です。第5条「会合」第2節「例会」『本クラブの毎週の例会は火曜日12時30分に開催するものとする』の次に『但し、7月・9月・10月・2月・4月の最終例会を18時30分に開催する』を追加することとし、理事会で承認されました。例会への出席率向上並びに親睦増進を図ることをねらいとしておりますのでよろしくお願い致します。

● 1月26日 華夕美日本海様で寒鱈汁家族例会が開催されました。友好クラブの会津若松南RCから14名、東江戸川RCから8名と会員のご家族6名と大勢の方より参加をして頂きました。2次会も含めて10時近くまで会を盛り上げて頂き、参加下さいました会員並びにご家族の皆様に感謝申し上げます。又、心づくしの料理等を提供して下さいました華夕美日本海の西川さんにはお礼を申し上げます。

サステナビリティについて

今日のショートスピーチはサステナビリティとエコカー減税の話をしてみたいと思います。英語のsustainabilityを直訳すると、持続可能性。1972年、国際人間環境会議でローマクラブが発表したレポート「The Limits to Growth（成長の限界）」の中

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

第2486回(本年度第26回)例会 2010.2.2

● 例会日／毎週火曜日(12:30~13:30)

● 例会場／東京第一ホテル鶴岡

鶴岡市錦町2-10 Tel. 0235-24-7611

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

で、「Sustainable Development（持続可能な発展）」という言葉が使われたことに由来する。もともとは、地球環境保護の観点から、持続可能な社会や自然環境を目指した言葉であるが、企業の社会的責任(CSR)という意味でも、サステナビリティへの取り組みに高い関心が集まっている。企業は持続可能な社会に貢献するために、財政面、環境面、社会面の3つの側面において、現在の市場ニーズはもちろん、将来のニーズを満たす力をも損なうことなく発展していくことが理想とされているようです。

国内でも、サステナビリティレポートを発行する企業が増えている。

エコカー減税について一定の基準を満たすエコカー(低公害車)に対し、自動車取得税や自動車重量税を50%~100%減免することを主とした減税策。ハイブリッドカーで電気自動車、天然ガス自動車やクリーンディーゼル車であれば、新車購入の際の取得税・重量税が100%免除されるほか、普通のガソリン車でも、燃費性能や排出ガスのクリーン度に応じて、取得税・重量税につき75%、50%の2段階の減税措置を受けられる。なお、既に購入済みの車両についても、次回車検時にかかる重量税が減免される。期間は2009年4月からの3年間。

幹事報告

阿部純次

○ インターアクト連絡協議会

日時：2月19日(金) 15:30より

場所：山形グランドホテル

○ 米山記念奨学会

確定申告申請用紙必要な方は申し出てください。



2月は…

世界理解月間

出席報告

会員数	41名
出席	31名
出席率	81.58%
前々回確定出席率	86.84%

■ R 会長/ジョン・ケニー ■ 地区ガバナー/佐藤豊彦 ■ 会長/富樫松夫

■ 会長エレクト/佐藤孝子 ■ 副会長/青柳孝治 ■ 幹事/阿部純次 ■ 会報委員会/櫻野隆博・石田 雄

事務局: 鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

E-mail:tsuruoka08@rid2800.jp

◎第8回理事会報告

- ・1月26日の鱈汁家族例会の収支報告を承認。
- ・黒豚賞味家族例会について
　日時：3月16日18:30～
　場所：東京第一ホテル鶴岡 登録料：4,000円
- ・4月20日予定のクラブ協議会を4月27日に変更（地区協議会が4月24日開催されるため）
- ・ハイチ大地震義援金について会員の協力をお願いする。（募金箱で）

新入会員スピーチ「経営品質」

東京海上日動火災保険㈱ 庄内中央支社長 石田 裕治君



今日は皆様に「経営品質」についてお話をしたいと思います。

以前NHKの特集で「水の話」という番組をご覧になった方も居られると思います。植物に音楽を聞かせると良く育つ、

お酒に音楽を聞かせると美味しくなるということは聞いたことがあると思います。

水を凍らせると結晶が出来ますが、水道水と自然水ではでき方が違う。水道水はきれいな結晶ができるといわれています。自然水では出来るものとできないものがあります。

ところが、水道水に音楽を聞かせると良い結晶ができる。音楽だけでなく人の言葉にも反応する。ポジティブな言葉を掛けた水とネガティブな言葉を掛けた水でお米を炊くと、前者の水でたいた方が腐りにくくなるそうです。

今のお話は人間の社会でも企業にも当てはまると思っています。そのために経営品質を意識した企業・組織運営が多くなっています。

損害業界も目まぐるしく状況が変化してきています。戦後の高度成長の中でモータリゼイションが普及し、業界が成長してきました。1996年、日本版金融ビックバンにより自由化の波が押し寄せ、1998年日米保険協議によって外資の参入が始まりました。保険は独占禁止法の除外商品で約款等全て統一されたものでした。自由化により競争が激化すると、特約を各社独自に作り始めました。その結果約款が複雑で分かりにくいものになってしましました。そんな中、2006年不払い問題などが起き、販売優先から品質重視への転換が求められるようになりました。

近年ビジネス環境の大きな変化は、主導権が企業

から消費者へ移動したこと。経営品質は知的資本であると考えています。業績の良いユニクロ、サウスエスト航空等は経営品質にこだわっていることが分かります。経営品質はお客様満足度CSを高めることです。お客様からの要望、契約者ニーズを捉え、それを満たせば売り上げは上がるはずです。それに従業満足度ESも高めていく必要があります。従業員が暗くて不安がいっぱい・楽しくない・夢がなくてはお客様の満足は得られません。従業員の会社に対する満足度を高めることは、企業の業績を向上させる事に繋がります。企業業績を向上させるためには、CSが最も重要な要因であることは広く知られていますが、その「CS」に深く結びついているのが「ES」です。

近年では数多くの研究から、従業員の会社に対する満足度（ES）が顧客満足（CS）に強い影響を与える事が分かっています。企業価値を高めるためには、このCSとESがキーワードだと思っています。

1月18日から6日間、国際協議会に出席していました。日本からのガバナーエレクト一人の落伍者も出さず無事帰国できました。内容は月信に掲載されますのでお読みいただければと思います。皆様に心からの御礼を申上げます。

2800地区ガバナーエレクト 塚原 初男

香貝会報告

出席委員会

マイクアップされた方

藤川享胤 丸山隆志 佐々木咲彦

•スマイル•
富樫松夫君 石田君スピーチありがとう。塚原ガバナーエレクトが元気で帰国したので。
佐藤孝子君 石田さん、スピーチありがとうございます。寒鱈例会楽しかった。塚原エレクトお帰りなさい。
西川富美子君 先日、鱈汁家族例会でご利用いただき有難うございました。皆様のおいしかったよというお言葉に感謝いたします。
樋渡美智子君 塚原エレクトお帰りなさい。素敵なスカーフ感謝。寒鱈例会の翌日、東江戸川RCの方々4人と図書館へ。疎開の資料に会員の父上の名前を発見。鶴岡との縁の深さを感じました。
阿部純次君 寒鱈例会に出席できず申し訳ありませんでした。多数の皆さんより東江戸川、会津若松南両クラブの皆さんをもてなしていただき感謝いたします。